

佐賀県知事 山口 祥義 殿

佐賀県西松浦郡有田町二ノ瀬甲860番地
伊万里有田共立病院
病院事業管理者 桃崎 宣明

伊万里有田共立病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和5年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒849-4193 佐賀県西松浦郡有田町二ノ瀬甲860番地
氏名	伊万里・有田地区医療福祉組合

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

伊万里有田共立病院

3 所在の場所

〒849-4193
佐賀県西松浦郡有田町二ノ瀬甲860番地 電話 (0955) 46-2121

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	4床	床	床	202床	206床

5 施設の構造設備

施設名	敷地面積 28,776㎡ 延床面積 17,283㎡ 建物構造 鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階
集中治療室	病床数 12床
化学検査室	(主な設備) 多項目自動血球分析装置 生化学自動分析装置 免疫発光測定装置
細菌検査室	(主な設備) 全自動迅速同定・感受性測定装置 遺伝子検査装置
病理検査室	なし
病理解剖室	(主な設備) 解剖台 整理棚
研究室	なし
講義室	室数 1室 収容定員 200人
図書室	室数 1室 蔵書数 180冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	保有台数 2台
医薬品情報管理室	薬剤室と共用 床面積 145.24㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	91.9%	算定期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	128.7%		
算出根拠	A：紹介患者の数		5,079人
	B：初診患者の数		5,527人
	C：逆紹介患者の数		7,113人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考	
1	医師	桃崎 宣明	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	脳神経外科
2	医師	松永 和雄	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	内科
3	医師	園田 英人	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外科
4	医師	後藤 公文	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	脳神経内科
5	医師	土井 知己	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	小児科
6	医師	荒木 保博	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	婦人科
7	医師	川副 広明	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	内科
8	医師	西村 和重	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	泌尿器科
9	医師	姉川 剛	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外科
10	医師	秋山 隆行	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	整形外科
11	医師	川久保 洋晴	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	内科
12	医師	曲渕 裕樹	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	内科
13	医師	岡本 憲洋	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	内科
14	医師	小島 基靖	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	内科
15	医師	桃崎 明彦	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	脳神経外科
16	医師	伊藤 恵里子	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	整形外科
17	医師	北島 雄人	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	整形外科
18	医師	浦崎 永史郎	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	内科

19	医師	荒木 大夢	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	内科
20	医師	岩下 英紀	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	脳神経外科
21	医師	池内 理一郎	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	内科
22	看護師	松村 裕子	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
23	看護師	山口 進	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
24	看護師	力武 秀聡	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
25	看護師	黒髪 美幸	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
26	看護師	青木 聡子	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
27	看護師	市丸 真由美	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
28	看護師	浦川 大輔	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
29	看護師	紙本 有希己	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
30	看護師	川原 ゆかり	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
31	看護師	幸松 郁佳	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
32	看護師	古賀 幹子	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
33	看護師	草場 賢太郎	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
34	看護師	杉原 理恵	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
35	看護師	田中 由美子	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
36	看護師	爲永 達弥	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
37	看護師	永野 嘉美	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
38	看護師	西 美穂	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来

39	看護師	西崎 綾	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
40	看護師	橋口 幸子	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
41	看護師	原口 美穂	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
42	看護師	樋渡 真葵	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
43	看護師	松尾 麻衣	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
44	看護師	松尾 昌和	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来
45	看護師	山口 一子	常勤 非常勤	専従 非専従	8:30~17:15	外来

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	12 床
専用病床	12 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急処置室	164.9㎡	(主な設備) 救命蘇生装置、除細動器、心電計、呼吸循環監視装置	可
手術室	675.4㎡	(主な設備) 手術用顕微鏡システム、硬性鏡システム、麻酔システム	可
アンギオ室	141.32㎡	(主な設備) 血管造影X線診断装置	可
内視鏡室	258.82㎡	(主な設備) 内視鏡システム	可

4 備考

救急告示病院

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあつては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	1,619人 (1,066人)
上記以外の救急患者の数	1,212人 (223人)
合計	2,831人 (1,289人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

(様式例第 14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

共同利用を行った医療機関の延べ数 690件 上記の内、開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 690件 共同利用に係る病床の病床利用率 0%
--

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

建物の全部、MRI、CT、乳房撮影装置、心臓血管連続撮影装置、内視鏡装置、超音波診断装置
--

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 ・ 無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名：上瀧聡史
職 種：ソーシャルワーカー

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	5床
--------------	----

(様式例第 15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

- ①令和5年度伊万里・有田地区ストップ糖尿病医療機関及び関係者連絡会
開催日：令和5年6月21日
発表者：伊万里保健福祉事務所保健監、伊万里市健康づくり課保健師、
有田町健康福祉課保健師
参加人数：23人
- ②第37回伊万里有田共立病院認定看護師セミナー
開催日：令和5年10月27日
講師：クリティカルケア特定認定看護師、感染管理認定看護師
参加人数：27人
- ③令和5年度糖尿病勉強会
開催日：令和5年9月12日
講師：伊万里有田共立病院内科医師、伊万里有田共立病院看護師
発表者：伊万里有田共立病院看護師
参加人数：76人
- ④骨粗鬆症に対する知識の共有とFLSの意義について
開催日：令和5年11月15日
講師：伊万里有田共立病院整形外科医師
参加人数：87人
- ⑤第38回伊万里有田共立病院認定看護師セミナー
開催日：令和5年11月30日
講師：がん化学療法看護認定看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師
参加人数：17人
- ⑥伊万里有田地区緩和ケア研修会
開催日：令和6年2月22日
座長：伊万里有田共立病院外科医
講師：朝倉医師会病院緩和ケア認定看護師
参加人数：41人
- ⑦伊万里有田広域部リハビリテーション研修会
開催日：令和5年8月4日
講師：伊万里有田地区の理学療法士
参加人数：38人
- ⑧伊万里有田広域部技師装具に関する研修会
開催日：令和5年8月21日
講師：伊万里有田地区の理学療法士
参加人数：37人

<p>⑨伊万里有田広域部循環器リハビリ研修会 開 催 日：令和5年10月13日 講 師：伊万里有田地区の理学療法士 参加人数：44人</p> <p>⑩伊万里有田広域部リハビリテーション研修会 開 催 日：令和6年2月2日 講 師：伊万里有田地区の理学療法士 参加人数：39人</p> <p>⑪令和5年度糖尿病勉強会（フリースタイルリブレViewについて） 開 催 日：令和6年2月3日 講 師：伊万里有田共立病院内科医師、伊万里有田共立病院看護師 発 表 者：伊万里有田共立病院看護師 参加人数：23人</p> <p>⑫令和5年度糖尿病勉強会（フリースタイルリブレViewについて） 開 催 日：令和6年2月13日 講 師：伊万里有田共立病院内科医師、伊万里有田共立病院看護師 発 表 者：伊万里有田共立病院看護師 参加人数：60人</p>
--

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	12回
(2) (1) の合計研修者数	512人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有 ・ 無
- イ 研修委員会設置の有無 有 ・ 無
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
松永 和雄	医師	内科	副院長	37年	
園田 英人	医師	外科	副院長	28年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施 設 名	床 面 積	設 備 概 要
-------	-------	---------

大会議室	217.25㎡	プロジェクター2式、パソコン2台、スクリーン2式、マイク放送設備、会議用机・椅子200席分
------	---------	---

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	診療情報管理委員会委員長 園田 英人 (副院長)
管理担当者氏名	診療情報管理室 SE 船田 毅

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		薬剤部 情報管理室 病歴保管庫	処方せん 病院日誌、各科診療日誌、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約は電子カルテ内
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域連携室	
	救急医療の提供の実績	診療情報室	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	地域連携室	
	閲覧実績	医事係	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域連携室	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	院 長 桃崎 宣明
閲覧担当者氏名	事務長 森田 聡子
閲覧の求めに応じる場所	医事課 相談室
閲覧の手続の概要 閲覧しようとする者は、運転免許証・身分証明書その他本人であることを証するものを提示し、個人情報開示請求書を病院に提出する。ただし、病院が特別の理由があると認めるときは、代理人が代理権を有することを証する書類を添付して開示請求を行うことができる。	

前年度の総閲覧件数		15件
閲 覧 者 別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	15件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	0回	
委員会における議論の概要		
<p>伊万里有田共立病院 地域医療審議会</p> <p>令和5年度中の開催を意図していたが、新型コロナウイルス感染症第10、11波の影響や委員の日程調整等がつかず未開催となった。</p>		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（病棟）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医療ソーシャルワーカー：上瀧聡史、吉永由美子、浦田順子 看護師：奥野茂、大島さゆり、東由紀子
患者相談件数	5,586件
患者相談の概要	
医療費に関すること 受診に関すること 症状・副作用・後遺症に関すること 療養中のこと 在宅ケアに関すること 家族関係に関すること 院内での調整に関すること 院外からの調整に関すること 心理社会に関すること ホスピス・緩和ケアに関すること 退院後に関すること 住居に関すること 復職復学に関すること その他（医療機関からの紹介、情報提供等）	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式例第19-2) 地域における医療の確保を図るために特に必要であるものとして都道府県知事が定めた事項

都道府県知事が定めた内容
特になし
実施状況

(様式第 20) その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有 ・ <input type="checkbox"/> 無

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
・ 情報発信の方法、内容等の概要 広報紙 (伊万里有田共立病院だより、診療案内2023) の発行及び病院ホームページによる 情報発信	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
・ 退院調整部門の概要 地域医療連携室において、看護師や医療ソーシャルワーカーが他病院等への退院調整を行っている	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有 ・ <input type="checkbox"/> 無